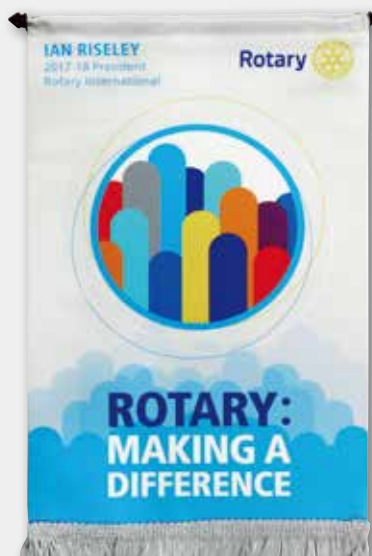




ロータリー：変化をもたらす

Governor's Monthly Letter

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550



国際ロータリー第 2550 地区 ガバナー月信 10月号 October



『中禅寺湖の秋』

Contents

■ ロータリーの目的	2	■ ガバナー公式訪問だより	8
■ ガバナーメッセージ	3	■ 新会員紹介	13
■ 米山月間に因んで	4	■ ガバナーノミニー候補者推薦のお願い	13
■ 米山記念奨学会の現状とこれからの活動計画	5	■ 地区大会RI代理決定のお知らせ	14
■ 全国インターアクト研究会	6	■ 地区内主催行事・会員数現況報告	15
■ RID2550ゴルフ選手権	7	■ 文庫通信・物故会員	16



ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1** 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2** 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3** ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4** 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

The 4-WAY TEST

言動はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか？**
ex.顧客に対し、最良の品質・最良の技術を提供しているか？
- 2. みんなに公平か？**
ex.従業員に対し、安全で快適な職場を提供しているか？
- 3. 好意と友情を深めるか？**
ex.業界において公正かつ誠実であり、同業者とともに手を携え、職業倫理の高揚に努めているか？
- 4. みんなのためになるかどうか？**
ex.納入業者に対し、公正で友好的な関係を築いているか？

言行はこれに照らしてから行うべし



ガバナーメッセージ



「経済と地域社会の発展月間」によせて 互恵関係を通じて地域に貢献

国際ロータリー第2550地区
2017-18年度 ガバナー

太 城 敏 之〔宇都宮東RC〕

少子高齢化の進展が地域に与える影響

10月のロータリー特別月間は「経済と地域社会の発展月間」です。「経済」や「地域社会」をキーワードに、われわれロータリアンの使命、第2550地区の方向性などについて考えたいと思います。

最近、少子高齢化の進展とそれに伴う人口減少により、「縮小社会」という言葉をひんぱんに耳にするようになりました。2017年のわが国は出生者数が100万人の大打を下回り、亡くなる人は130万人を超えています。8年後の2025年は団塊ジュニアが50歳を超え、全女性の半数以上が50歳以上になると想定されています。

そうした中でわれわれロータリアンは、地域社会とどう向き合い、どのような貢献策を講じていけばよいのでしょうか。縮小社会はあまりにも領域が広く、根深い問題でもあることから一事業所だけで解決策を見出せるものではありませんが、われわれロータリアンはかねてより地域と密接に関わり合い、「親睦と奉仕」の精神でさまざまな地域活動に取り組んできました。そうした実績をもとに、異業種交流の場であるロータリークラブは互いの互恵関係を通じ、縮小社会や少子高齢化などの課題解決や地域社会の発展に貢献できると確信しています。

「チャレンジ&イノベーション」を 柱に、次なる時代を切り拓く

今、都市部や地方を問わず「介護」に関する問題は、地域ごとに取り組まなければならない共通の課題です。

職業分類を原則とした会員制のロータリークラブは、事業や専門職務を通じて地域社会を代表する人々で構成されていることから、介護の問題に関しても互恵関係を通じて地域貢献ができる、類い希な組織だと思っています。

例えば、介護に直結した医療法人や社会福祉法人、介護タクシーに代表される運輸事業者、介護施設の設計・施工に携わる建築事業者など、地域の課題解決に即座に寄与できるネットワークは私たちの財産であり強みです。

その一方で、各会員においてはそれぞれの地域で雇用を生み出し、得た利益を地域に還元しています。このことはロータリークラブの基本理念にある「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくもので、私自身も常に反芻し、自らの事業に生かしています。

さて、冒頭で触れた縮小社会は人口だけでなく事業所の減少ももたらします。最近はIoT（Internet of Things 物のインターネット）によって企業の存在そのものが問われるなど、外部環境の著しい変化に伴う問題・課題が山積しています。

そうした中で私たち第2550地区は、地区の方針と目標で掲げた「チャレンジ&イノベーション」を柱に、地域の課題解決に積極的に取り組み、共に力を合わせて次なる時代を切り拓いていきましょう。

米山月間に因んで



「米山月間に因んで」

ロータリー米山記念奨学会
カウンセラー

飯村 慎 一 [宇都宮90]

10月は「米山月間」です。地区の皆様には日頃ご支援を賜りありがとうございます。米山記念奨学会は、1952年に米山梅吉翁の遺徳を記念して、古沢文作氏（1952年東京RC会長、栃木県西方村出身）が「米山基金」創設の構想を発案することから始まりました。その構想の中には、「（第二次世界大戦後）二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい…」という、当時のロータリアンたちの強い願いがありました」（豆辞典）。その後、奨学事業が活発に展開され、1967年には文部省から財団法人の認可を得て、正式に「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が設立され、今年、50周年を迎えました。この長きに亘り留学生支援活動が継続できたのも、全国のロータリアンと共に第2550地区の皆様のご理解とご協力、そして世話クラブ並びにカウンセラーの皆様の並々ならぬ協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

米山記念奨学事業は、国際理解に努め、親善と交流を深めるため優秀な留学生を支援し、究極的に国際平和に貢献することを目的としています。おかげ様で、これまで支援した奨学生は19,808人にのぼり、世界の125の国と地域に広がりました。元奨学生で組織される米山学友会は、今や日本で33、海外では、台湾、韓国、中国、タイ、ネパール、モンゴル、スリランカ、マレーシアに続き、本年2月にミャンマーで設立され、9ヶ国に及びました。政情不安定なアジアの地で、鮮やかな平和の花を咲かせてほしいという願いから「平和の種」を蒔いてまいりました。この米山学友達は、様々なネットワークを構築しながら、ロータリーとの絆を結び、母国の発

展に尽くし、そして日本との懸け橋となって国際交流と世界平和に貢献しています。

2017年度は、当地区では新規に18名の奨学生が採用となり、継続4名を含めて22名の奨学生が採用されております。彼らは、ロータリアンの心温まる愛情の下、クラブ例会や行事に参加しながら、ロータリーの素晴らしさを学び、又、「心を育てる」カウンセラーとの家族の付き合いなどで日本の良さに触れていることでしょう。先日は宇都宮大学の新規奨学生6人が学長と太城ガバナーとで昼食を共にしました。奨学生は普段会うことができない学長と貴重な時間を共有し、様々な話をするのができたと、大変感激しておりました。

ロータリーの目的は国際理解、親善、平和を推進することです。同様に、米山記念奨学会も「平和日本」を世界へ伝え、一人でも多くの日本の理解者・友人・ファンを輩出することが使命と考えます。平和への人づくりにご理解を賜り、今後も引き続きご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



宇都宮大学石田学長と太城ガバナーと新規奨学生



ロータリー米山記念奨学会の現状とこれからの活動計画

ロータリー米山記念奨学会の現状とこれからの活動計画

米山記念奨学会委員長 辻 裕司（宇都宮東RC）

米山記念奨学会の現況は下表の通りとなっております。

	財団寄付総額		募集総数	2550寄付額	1人当	採用枠数	地区順位
2013.6	1,325,401,679	2015学年度	720	31,760,881	18,950	20名	7位
2014.6	1,337,461,877	2016学年度	740	32,152,451	19,380	22名	7位
2015.6	1,414,735,429	2017学年度	780	34,703,746	20,425	22名	8位
2016.6	1,577,376,055	2018学年度	820	33,074,617	19,162	21名	9位

平成29学年度募集総数は780名、当地区採用枠数は22名です。27学年度720名中20名から28学年度740名中当地区22名に増加いたしました。本年度採用枠数は変わらずとの結果であります。

米山財団寄付総額・募集総数が増えておりますので、地区寄付金順位は下降気味でも採用枠が現状維持であったといえる。平成30学年度採用枠総数は820名、当地区採用枠数はいよいよ21名（新規12名、継続9名）と1名減となってしまった。このままでは平成31学年度はさらに減る可能性が高い。

採用数は地区別寄付額で割り当てられるので、順位を上げ、奨学生割り当てを増やすには地区目標を高く設定し、ご協力頂かねばなりません。地区役員の認識を新たに、奮起を願います。

委員会寄付額目標24,000円特別寄付12,000円（地区目標の是正をお願いしてまいり）と決めました。

6月18日（日）ホテルニューイタヤにおいて、2017～18第一回地区米山委員会が開催されまして、年度の行事全般の運営について協議しました。午後には、奨学生全員による卓話研修会を開催しました。委員会の一番重要な任務である奨学生の選考については、まず指定校の選定を行いました。そして来年度地区での採用数の22名（新規17名、継続5名）を選考するに当たり、全被推薦者数（受験者数）、各校の被推薦者数割り振り決定をしました。また指定校から推薦を受ける際の、選考の基準、地区選考の目安の確認を行いました。これらは地区から奨学会に報告後、指定校に通知されます。

昨年度開催しました「学校説明会」の代りに指定校訪問を行い、米山記念奨学会の意義を理解していただき、ふさわしい学生を推薦してもらえるように致します。また、「クラブ米山委員長会議」と「カウンセラー研修会」をドッキングさせ8月に「委員長・カウンセラー合同会議」として開催し連携して米山事業を推進できるようにしました。以後、「学友会総会研修旅行」「地区大会への参加・奨学生研究発表」「選考試験に関する一連の行事」、「世話クラブの選

定」、「終了生終了式」と続き、次年度の「奨学生とカウンセラーオリエンテーション」は指導教官の同席を求めてまいります。

米山奨学金事業についてご意見をお聞きいたします。日中、日韓関係問題にどう向き合うのか。選考に当たり比較的経済事情の豊かな留学生に対し援助の必要があるのか。これらの問題に対し、意見交換して理解促進に努めてまいります。寄付額の増進に様々なアピールを展開してまいります。

昨年度米山委員会は、学友委員会、資金推進委員会、選考委員会の3委員会体制といたしました。

学友委員会は奨学生を世話しながらカウンセラー教育を図る。奨学生は奨学期間終了後、北関東学友会栃木の学友会員に登録され、更にR I学友となります。学友の追跡調査をし、学友会を育てる。

資金推進委員会は世話クラブでは卓話を企画いただき、世話クラブ以外のクラブには出前卓話をお願いし、奨学生との接触を地区全域に広げる。奨学生枠を確保すべく寄付額増進を図ります。

選考委員会は指定校並びにその指導教員へ奨学事業理解促進を図り、優秀な学生を推薦していただき、選考試験において母国との懸け橋となり世界平和への理解ある人材を選考する。

米山記念奨学金は特別であります。2012～13年度国際ロータリー会長 田中作次氏は「米山記念奨学会がなければ日本のロータリーの力は半減してしまうだろう」と言われました。私たち 現場に携わる地区委員には、ロータリアンの寄付金に託す思いを出来るだけ叶えるような努力が求められています。世界に羽ばたく学友を育て、理解促進に努めてまいります。

全国インターアクト研究会

全国インターアクト研究会並びに全国インターアクト委員長会議 第6回全国インターアクト研究会 報告

実行委員長 栃木 秀磨〔足利わたらせ〕

8月19日～20日に第6回全国インターアクト研究会並びに、委員長会議が第2550地区主催で東武ホテルグランデで開催されました。東日本地域で初の開催で大変光栄であります。これも一重に先輩ロータリアンの長年の努力の賜物と感謝申し上げます。来賓として、国際ロータリー理事 石黒慶一様、同理事エレクト 三木明様のご臨席を頂き、また全国から各地区のガバナー、青少年奉仕関係者、顧問の先生とインターアクター約400名が全国からご参加頂きました。

今年の研究会テーマは「未来へのリーダーシップ・かがやけインターアクター」であります。ロータリーの青少年奉仕活動は「育てる奉仕・ともにする奉仕」と言われており、一番若い世代を対象とするインターアクトに大変な期待を持っております。

基調講演は「インターアクターたちがつないだ架け橋」というテーマで、台湾第3470地区PDG陣清輝氏と同国際奉仕委員長 黄元碩氏により発表された。2011年東日本大震災直後の5月に7名のインターアクターが最初に訪台され、2015年相互交流、2017年3月には70名の参加者がありました。この海外研修を台湾のインターアクターも楽しみにしております。このことが認められ、ロータリーの友5月



号に掲載されました。

分科会は3部門あり、委員長会議は研修費用の関係で、人数制限はやむをえない。最近RIは青少年保護責任を訴えており、青少年と接する際の行動規範を順守する事、そして各地区は危機管理委員会を設置するよう求めている。

顧問会議は海外研修は大変好評ですが、代表者のみ参加できます。部活動が活発となり、例会出席者が減少している。

インターアクトクラブ会長会議で他地区ではほとんど海外研修は行っていない。また、最近はロータリアンとの接触が少ない事が心配されている。

今回は、先生方の悩みやインターアクターの生の声を聞く事ができ、素晴らしい研究会でした。





RID2550 ゴルフ選手権

第一回

国際ロータリー第2550地区ゴルフ選手権 報告

実行委員長 若井 勲（宇都宮東）

平成29年8月29日、日光カンツリークラブにおいて開催されました。

第一回選手権大会のため、参加者が限定されるのではとの懸念があり、ネットの部を設け、新ペリア方式と並列して、参加者の増加を図りました。天候にも恵まれて、28クラブ129名と多数の参加を頂き、公式戦同様のため、フルバック、ノータッチと厳しい環境の中にも、楽しく親睦を図れるよう配慮した。

石原PGが始球式を行い、太城ガバナーのティーオフにて選手権が開催されました。



グロス部、ネット部 各入賞者おめでとうございます。

	グロス部	OUT	IN	グロス
グロス優勝者	天川 主税（宇都宮陽東）	40	37	77
準優勝者	三中 春彦（今市きぬ）	41	39	80
第3位	大塚 俊男（宇都宮陽南）	42	40	82

	ネット部	OUT	IN	グロス	HP	NET
ネット優勝者	大塚 俊男（宇都宮陽南）	42	40	82	10.8	71.2
準優勝者	島田 将行（足利東）	44	40	84	12.0	72.0
第3位	石原 敬士（鹿沼）	41	47	88	15.6	72.4



この大会に際し、日光カンツリークラブ 若林支配人様初め役員一同、関係各位のご協力ありがとうございました。



ガバナー公式訪問だより



葛生 ロータリークラブ

日時：7月11日（火）
会場：株式会社足利銀行葛生支店



会長：片柳 克敏 幹事：篠崎 三智雄 会員数：38名

太城ガバナー公式訪問に当たって、片柳会長を中心にSAAの指示のもとに若手の会員の協力を得て、前々から準備し万全の体制で当日を迎えました。

10時半、太城ガバナー、三井ガバナー補佐、地区増強委員の中村委員長、宇都宮東RCから4名の随員の方をお迎えし、足利銀行葛生支店の例会場での公式訪問が始まりました。

11時からの懇談会は、太城ガバナー、三井ガバナー

補佐、中村地区増強委員長、吉澤浅一会員等の9名で、当クラブ55年の歴史を振り返りながら和やかな中で始まりました。太城ガバナーの地区方針である会員増強が10年後見据えていかに大事であるか、また会員増強のための色々な方法を教えて頂き、改めて考えの深さに関心しました。現況報告書制作についてのアドバイスや、クラブ協議会での丁寧なご指導誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願い申し上げます。



佐野 ロータリークラブ

日時：7月24日（月）
会場：ホテルサンルート佐野



会長：福田 紳一 幹事：後藤 俊一 会員数：62名

7月24日（月）に例会場のホテルサンルート佐野にて太城ガバナー、三井第9Gガバナー補佐をお迎えしての公式訪問が開催されました。午前11時より、会長・幹事を含む5名と太城ガバナー、三井ガバナー補佐、芝口地区委員、及び宇都宮東RCの随行者3名と共に懇談会が行われ、福田会長から歓迎の挨拶とクラブの現況等が説明され、ガバナーから、会員増強やクラブの運営に対して沢山のアドバイスを頂

きました。

例会においては、ガバナーより2名の新入会員にバッチの授与、その後卓話を頂き、今期のRI会長のテーマ、そして、ご自身の9つの活動目標 特に会員増強においては、目標に向かって全員で取り組んで欲しいとお話を頂きました。

例会後のクラブ協議会では各委員会委員長より活動方針、事業計画が発表され、ガバナーからはそれぞれの委員会に対して貴重なアドバイスを頂き、また、各委員会からの質問にも答えて頂き大変有意義な協議会となりました。ガバナーから頂いた貴重なアドバイス、助言を今後のクラブ運営に活かしていく所存であります。





ガバナー公式訪問だより



小山東 ロータリークラブ

日時：7月28日(金)
会場：小山グランドホテル



会長：嶋田 政利 幹事：石川 雅也 会員数：24名

7月28日(金)小山グランドホテルにて、太城敏之ガバナー、滝澤重雄ガバナー補佐、栗原勉地区会員組織委員、随員の2名の方々をお迎えして、ガバナー公式訪問が開催されました。

午前11時から当クラブの嶋田会長、石川幹事、田中副会長、伊東副幹事、前田会員増強維持委員長が出席して懇談会が行われました。現況報告書と事

前報告・質問事項に基づいて、太城ガバナーより質疑とご指導・助言を頂きました。

例会では恒例のバナー交換の後に、卓話をして頂きました。当クラブは会員減少が続いておりますが、ガバナーより会員増強のアドバイスを頂きました。

記念撮影後にクラブ協議会が行われ、各委員長より活動方針・事業計画が発表され、ガバナーよりの確かなアドバイスを頂きました。今後のクラブ運営に活かして参ります。

太城ガバナーには大変忙しい中にご来訪頂きありがとうございました。会員一同感謝申し上げます。



鹿沼中央 ロータリークラブ

日時：8月1日(火)
会場：株式会社八百半フードセンター



会長：黒川 英一 幹事：岩本 文雄 会員数：21名

8月1日(火)午前10時、夏なのに曇っていたせいか、過ごしやすい日でした。鹿沼中央ロータリクラブ例会場の(株)八百半フードセンターにて黒川会長はじめ、留目会長エレクト、岩本幹事、石川、赤井副幹事で、太城敏之ガバナー、五月女久和ガバナー補佐、狐塚第7グループ会員増強委員の他、随行員4名ご一行さまをお迎えしました。

早速、名刺交換が行われ、太城ガバナーの柔らかいあたたかみある表情で公式訪問が始まりました。

懇談会では、事前に提出した「クラブ棚卸マニュアル」の内容をチェックいただきました。現況報告書の目次を見てよくできているとの評価をいただきました。

太城ガバナーは何と言っても会員増強をというお話をされ、特に8月は会員増強月間でもあり、いろんな手法、手段についてご指導いただきました。

あっという間に午後3時近くとなり閉会。鹿沼中央ロータリークラブ会員一同、太城ガバナーの今後のご活躍、ご多幸を祈念いたします。



ガバナー公式訪問だより



今市きぬ ロータリークラブ

日時：8月1日（火）
会場：中華料理山泉楼



会長：小林 健二郎 幹事：金子 博明 会員数：27名

8月1日（火）太城ガバナー、五月女第7グループガバナー補佐をお迎えし、例会場の山泉楼にて公式訪問が開催されました。

午後5時より、太城ガバナー、五月女ガバナー補佐、狐塚様（今市RC）、当クラブからは会長、副会長、会員組織委員長、幹事、副幹事が出席し懇談会が行われました。

記念撮影の後、午後6時より例会が行われ、太城ガバナーより卓話をいただきました。

懇談会・卓話を通し、一貫して感じましたのは、思うように会員数が増加せず高齢化が進む中、5年後10年後のクラブ運営に対する危機感とそのため今から取り組んで行かなければならない「2020・2000作戦」会員基盤の強化と安定を図るというガバナーの強い思いです。努力目標の設定・プロセス・手法といった、直ぐに役立つ内容のお話をされ、また会員獲得にも繋がる魅力あるクラブの運営についても、ガバナーの所属されているクラブや他地域のクラブの具体的な例を紹介いただき、当クラブでも検討して参りたいと考えております。

クラブ協議会では、時間の関係で全委員長からの発表は出来ませんでしたが、それぞれにアドバイスをいただき、大変有意義な協議会となりました。



小山北 ロータリークラブ

日時：8月2日（水）
会場：和風ダイニング彩華



会長：石川 陽二 幹事：鈴木 一雄 会員数：21名

8月2日（水）、太城ガバナー、第5グループ滝沢ガバナー補佐、随員2名、地区組織委員会の栗原様を迎えての、ガバナー公式訪問が行われました。

バナー交換の後に、太城ガバナーより「恕」（孔子の論語にある、人生で一番大切な事は、思いやりであるという内容）と書かれた色紙をいただき、緊張のあった会も和やかな雰囲気で開催されました。

太城ガバナーの卓話では、会社の方針として「イノベーション（変革）」というキーワードを導き、世の中の変化に応じて変わっていき、新しいものを出して失敗をし、失敗の中から経験を得るという10年後、20年後の未来を見据えた『変革』を起こすための新テーマの話聞き深い感銘を受けました。また、今年度の目標として「2020作戦」という会員増強を強く推進しており、当クラブも女性会員の増強、30代～40代の若い人材の増強を目標として活動していこうと思います。

最後になりますが、太城ガバナーにはお忙しいスケジュールの中ご来場頂き誠に有難うございました。会員一同、心より御礼申し上げます。





ガバナー公式訪問だより



足利東 ロータリークラブ

日時：8月8日（火）
会場：ニューミヤコホテル



会長：中島 恭三 幹事：阿左美 善枝 会員数：51名

8月8日（火）午前11時より、大型台風接近中と言う悪天候の中、例会場であるニューミヤコホテルにて、太城ガバナー、橋本ガバナー補佐、そして随行して下さった宇都宮東クラブの方々と足利クラブの江原様をお迎えして、公式訪問が開催されました。太城ガバナーの柔らかな表情に、素晴らしい実のある時間を予感し、少し緊張が薄れてホッとしました。懇談会では、事前に提出済の内容について、ガバナーより、会員動向や会員増強に対する取り組み方へのアドバイスを頂き、今年度のクラブ運営に対する心構えを強く感じた次第です。

例会では、拍手の中、ご入場頂き、バナー交換、食事と進み、太城ガバナーの卓話をお聞きました。1に増強、2に増強、3も4も全て増強、とのお言葉に、我々も行動を起こさねば!!と、覚悟する思いでした。

クラブ協議会では各奉仕部門委員長が取り組む内容の説明の都度に、ガバナーより数々の実例をあげてアドバイスを下さり大変勉強になりました。過密なスケジュールでの公式訪問の中、素晴らしいご指導を頂き、会員一同心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ガバナー公式訪問



ロータリー第2550地区 第8グループ 太城敏之ガバナー公式訪問



今市 ロータリークラブ

日時：8月9日（水）
会場：ブライダルパレスあさの



会長：八木澤 享一 幹事：大出 雄一 会員数：40名

8月9日（水）太城ガバナー、五月女第7Gガバナー補佐、狐塚地区会員組織委員、随行員4名にお越しいただき、例会場のブライダルパレスあさのにてガバナー公式訪問が行われました。

懇談会では和やかな雰囲気の中、退会者を無く

し一人一名の会員増強を行い、女性会員と30歳代の若い会員を積極的に勧誘し会の活性化を図るとともに、ホームページやフェイスブックを活用し出席率を上げる工夫などについて話し合われました。

例会では、バナー交換が行われた後、太城ガバナーの卓話を頂き、メンバー皆が助け合いの気持ちで地域社会に貢献するというお話などがあり、これからのクラブ活動に生かしていきたいと思いました。

新入会員2名のバッジをガバナーが付けた後、引き続きクラブ協議会が行われ、委員長報告では現況報告書に基づく事業計画があり、ガバナーには、一人一人にご指導ご講評を頂き、クラブ運営に生かしていきたいと思っています。

最後に皆で記念撮影をし、終了致しました。



ガバナー公式訪問だより



鹿沼東 ロータリークラブ

日時：8月9日（水）
会場：鹿沼商工会議所会館



会長：見目 博克 幹事：前田 裕之 会員数：34名

8月9日（水）久しぶりの夏らしい暑い日の夜間例会に、太城ガバナー、第7グループ五月女ガバナー補佐、第7グループ増強委員狐塚様、宇都宮東RCから2名の随員を迎え、17:00より会長幹事懇談会が始まりました。懇談会では、太城ガバナーの事例を交えた丁寧な説明と会員増強への熱い思いをお話し頂くうちに、当クラブメンバーも次第に緊張がほぐれ、有意義な懇談会にな

りました。

例会に於きましては、32歳の新入会員の入会式にもご参加頂き、ガバナーより新入会員にバッチの授与、同時に世界大会の記念バッチもプレゼントをして頂きました。例会時のガバナー卓話では、会員増強・退会防止の厚いお話しを全会員にして頂き、何故、会員増強が今必要かを当クラブメンバーも再認識することが出来たと思います。

また、クラブ協議会では、各委員会ごとにご指南を頂き、

ガバナーの大切にされている、職業奉仕の互惠関係のお話しも大変ためになりました。



田沼 ロータリークラブ

日時：8月10日（木）
会場：佐野市あそ商工会



会長：増田 邦雄 幹事：遠藤 計二 会員数：43名

8月10日（木）佐野市あそ商工会にて、第9グループ最後のガバナー公式訪問がありました。太城敏之ガバナー、三井福次郎ガバナー補佐（第9グループ）、芝口久雄地区会員組織委員と宇都宮東クラブから随員3名の方々にお越し頂きました。

11:00より、懇談会を行いました。太城ガバナーより、当会のチャリティー活動を評価頂き、会員増強のアドバ

イス等を、熱心にご説明頂きました。12:30からの例会では、ガバナー卓話を頂き、高校野球の県大会決勝敗退を、今も、くやむ夜がある件や、会員増強、退会防止の工夫など、勉強になりました。記念撮影後クラブ協議会を開催し、5人の常任委員長より事業計画を報告し、ガバナーより、熱心な講評を頂き、ロータリー活動に、意欲が沸きました。

太城ガバナーには、お忙しいなか、ありがとうございます。ご指導を、今後のクラブ運営に生かしていきます。ご参加の皆様に感謝致します。





新会員紹介



やま だ ゆう じ
山田 裕治

益子 R C
有限会社エコ益子
代表取締役

平成29年7月1日入会

信頼・信用を大切に。



おお し ま た か し
大島 高志

益子 R C
真岡信用組合七井支店
支店長

平成29年7月1日入会

よろしくお願いいたします。



た し ろ ゆう すけ
田代 祐介

大田原 R C
ホテル花月
代表取締役

平成29年7月2日入会

昔からご縁のある大田原 R C にお世話になります。よろしくお願いいたします。



なか むら てつ や
中村 哲也

小山南 R C
有限会社ジュビライド
代表取締役

平成29年7月4日入会

至らぬ点多々あると思いますが御指導の程宜しくお願い申し上げます。



かわ し ま けん
川嶋 健

栃木 R C
株式会社タスク
専務取締役

平成29年7月5日入会

皆様のご指導を頂戴し、勉強させていただきます。宜しくお願いします。



ひろ せ よし あき
広瀬 義明

栃木 R C
有限会社広瀬運送
代表取締役

平成29年7月5日入会

栃木市で事業を営む一人として、理念に基づき活動し、地域発展に努めます。



すず き きみ ひと
鈴木 公人

今市きぬ R C
栃木愛和自動車販売株式会社
代表取締役

平成29年7月18日入会

みなさまと一緒に活動できる事を光栄に思います。よろしくお願いいたします。



たか せ じゅん
高瀬 淳

栃木西 R C
有限会社釜屋
代表取締役社長

平成29年7月18日入会

よろしくお願いいたします。



あん どう とも ひこ
安藤 知彦

佐野 R C
アンドー株式会社
総務部長

平成29年7月24日入会

新たに仲間に入れて頂きありがとうございます。まだ若輩ですが、頑張ります。



ほそ おか つぐ お
細岡 継雄

佐野 R C
東日本電信電話株式会社
営業支店長

平成29年7月24日入会

新入会員です。よろしくお願いいたします。



こ いけ まさ ひろ
小池 雅弘

栃木西 R C
株式会社スクラムフーズ
代表取締役社長

平成29年8月1日入会

よろしくお願いいたします。



かわ また じゅん こ
川俣 純子

烏山 R C
川俣歯科医院
院長

平成29年8月1日入会

はじめまして、川俣純子です。これからよろしくお願いいたします。

ガバナーノミニー候補者推薦のお願い

国際ロータリー第2550地区 2020-21年度 ガバナーノミニー候補者推薦について

ガバナー 太城 敏之 ガバナー指名委員長 中谷 研一

国際ロータリー細則第14条ガバナーの指名と選挙に従い、地区内の各クラブで2020～2021年度ガバナーノミニー候補者がございましたら、2017年11月30日までにガバナー指名委員会委員長宛文書にて（書式任意）提案してください。

なお、推薦については、手続要覧の国際ロータリー細則第16条16.070ガバナーノミニーの資格条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナーノミニーの選出を行うに際し、その選出の範囲は、国際ロータリー細則第14条14.020.5における規定に基づき地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではありません。ご了承ください

地区大会 RI 代理決定のお知らせ

地区大会にRI会長代理 石黒慶一氏決まる！

イアン H.S. ライズリーRI会長は当地区地区大会へ石黒慶一RI理事を要請されました。



石 黒 慶 一 氏

〔鶴岡西RC〕

〈プロフィール〉

1941年山形県鶴岡市 生まれ。

第2800地区 鶴岡西ロータリークラブ所属

1985年鶴岡西ロータリークラブ入会。

2005-06年度地区ガバナー。

RI会長代理、規定審議会代表議員、
RI研修リーダー等を歴任。

2017-19年度RI理事。

東京医科歯科大学卒業。

医療法人社団敬愛会 石黒歯科 理事長。

日本歯科医師会代議員会副議長、

鶴岡市教育委員長。

山形県歯科医師会会長を歴任、現在は
鶴岡市総合計画審議会会長。

2014年 旭日小綬章を受章。

国際大会案内（カナダ・トロント大会）



2017-18年度ロータリー国際大会に 参加しましょう！

開催日：2018年6月23日（土）～ 27日（水）

2018年6月23日（土）栃木ナイト開催予定

場 所：カナダ・トロント

世界中から集まるロータリアンと出会い、ロータリーの国際性を肌で実感しませんか。奉仕活動のアイデアやプロジェクトのパートナーを見つけるなど、国際大会ではきっと新しい発見があるはずです。

詳しい情報（会場、宿泊、講演者と余興、分科会、大会前行事、締切日など）は、www.RIconvention.org/ja からご覧ください。このサイトには、国際大会に関する最新情報が随時掲載されます。

ご登録に割引がありますので お早めにご登録を！

登録料の割引	～12月15日まで。	1人335ドル。
	12月16日～3月31日	1人410ドル。
	4月1日～	1人495ドル。

国際大会の登録は、個人でオンラインより登録することになります。

栃木ナイトにつきましては、後日クラブ宛ご案内をいたします。

第2550地区国際大会参加推進委員会

ガバナーエレクト 伊東 永峯（宇都宮西）



地区内の主要行事

2017-18年度 地区内主要行事

2017年

月	日	曜日	行 事	場 所	担 当
10月	8	日	2018-19年度一年交換学生 選考試験	ガバナー事務所	地区青少年交換委員会
	8~9	日~月	米山学友会総会・研修旅行		地区米山記念奨学会委員会
	9	月	ロータリーリーダーシップ研究会 (RLI) パートⅡ	作新学院大学	地区RLI委員会
	13	金	地区大会記念ゴルフ大会	宇都宮カンツリークラブ	ホスト：宇都宮東RC
	14	土	2017-18地区大会 会長・幹事会 指導者育成セミナー RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	ホテルニューイタヤ	//
	15	日	2017-18地区大会 本会議	宇都宮グランドホテル	//
	20	金	第23回地区親善野球大会前々夜祭	宇都宮グランドホテル	ホスト：宇都宮北
11月	22	日	第23回地区親善野球大会	河内総合運動公園内野球場	ホスト：宇都宮北
	3~5	金~日	第41回RYLAセミナー	ニューサンピア栃木	地区RYLA委員会
	12	日	馬頭小川ロータリークラブ45周年記念式典		ホスト：馬頭小川
	18	土	米山面接官オリエンテーション	ガバナー事務所	地区米山記念奨学会委員会
12月	18~19	土~日	2018-19年度 一年交換学生研修 次年度米山面接選考試験		地区青少年交換委員会
	3	日		ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
	10	日	社会奉仕セミナー	宇都宮グランドホテル	地区社会奉仕委員会
	17	日	第2回諮問委員会 ガバナーエレクト壮行会	宇都宮グランドホテル	ガバナー事務所
	23	土	ロータリーリーダーシップ研究会 (RLI) パートⅢ	作新学院大学	地区RLI委員会

2018年

月	日	曜日	行 事	場 所	担 当
2月	4	日	第3回諮問委員会	宇都宮グランドホテル	ガバナー事務所
	4	日	第2回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル	ガバナー事務所
	11	日	財団補助金管理セミナー並びに研究会	宇都宮グランドホテル	地区ロータリー財団委員会
	17	土	2018-19 地区チーム研修セミナー	宇都宮グランドホテル	ガバナー事務所
	18	日	米山修了生終了式・歓送会	ホテルニューイタヤ	地区米山記念奨学会委員会
	24	土	第3グループAB IM		
	25	日	高根沢ロータリークラブ30周年記念式典		ホスト：高根沢RC

会員数現況報告(7月分)

分 区	クラブ名	会 員 数									うち40歳未満	内女性会員
		7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減				
第1グループ	大 田 原	25	26	1	0	1	0	1	0	1	0	1
	黒 須 磯	37	37	0	0	0	0	0	0	2	2	2
	西 須 野	42	44	2	0	2	0	2	0	3	3	3
	黒 須 羽	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	那 須 原	9	10	1	0	1	0	1	0	2	2	2
	塩 須	8	8	0	0	0	0	0	0	-	3	3
	大田原中央	22	23	1	0	1	0	1	1	1	1	1
第2グループ	鳥 山	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	氏 家	23	24	2	1	2	1	1	0	2	2	2
	矢 板	14	15	1	0	1	0	1	0	3	3	3
	馬頭小川	22	23	1	0	1	0	1	0	0	0	0
第3Aグループ	高 根 沢	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	宇 都 宮	104	104	1	1	1	1	0	1	1	1	1
	宇 都 宮 西	78	78	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	宇 都 宮 北	48	49	1	0	1	0	1	0	0	0	0
	宇 都 宮 90 (宇都宮90 結：衛星)	45	45	0	0	0	0	0	0	-	3	3
	宇 都 宮 90 結：衛星	8	8	0	0	0	0	0	0	-	4	4
	宇都宮陽北	31	32	1	0	1	0	1	2	3	3	3
第3Bグループ	宇 都 宮 東	116	116	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	宇 都 宮 南	52	53	1	0	1	0	1	1	2	2	2
	宇 都 宮 陽 東	48	48	0	0	0	0	0	0	3	6	6
	宇 都 宮 陽 南	20	22	2	0	2	0	2	2	7	7	7
第4グループ	宇 都 宮 西 宮 崎	23	23	0	0	0	0	0	0	3	2	2
	真 岡	52	54	2	0	2	0	2	2	0	0	0
	子 岡	34	34	1	1	1	1	0	0	3	3	3
	真 岡 西	36	36	0	0	0	0	0	0	2	5	5
第5グループ	し も つ け	30	30	0	0	0	0	0	0	0	7	7
第5グループ	小 山 南	28	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 山 東	20	20	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	小 山 北	24	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 山 北	20	20	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	小 山 中 央	28	27	0	1	0	1	-1	0	2	0	2
	栃 木 西	45	47	2	0	2	0	2	0	2	0	2
	王 生	26	28	2	0	2	0	2	0	2	0	1
第6グループ	王 生	21	21	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	栃 木 南	34	35	1	0	1	0	1	0	9	9	9
	日 光	22	22	0	0	0	0	0	0	0	6	6
	鹿 沼 市	55	55	0	0	0	0	0	0	3	1	1
第7グループ	今 市	39	40	1	0	1	0	1	0	0	0	0
	鹿 沼 東	34	34	0	0	0	0	0	0	1	3	3
	鹿 沼 あ け	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	鹿 沼 中 央	21	21	0	0	0	0	0	0	0	1	1
第8グループ	今 市 き ぬ	26	27	1	0	1	0	1	0	1	0	0
	足 利	33	34	1	0	1	0	1	0	1	2	0
	足 利 東	51	51	0	0	0	0	0	0	1	7	7
	足 利 西	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第9グループ	足利わたらせ	30	31	1	0	1	0	1	0	1	0	0
	佐 野	60	62	2	0	2	0	2	0	2	0	0
	葛 生	35	37	2	0	2	0	2	0	2	0	0
	田 沼	43	43	0	0	0	0	0	0	2	0	0
第10グループ	佐 野 東	21	21	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	岩 舟	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	51RC (衛星クラブ1)	1710	1737	31	4	31	4	27	33	102	102	102



「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

[下記申込先：ロータリー文庫]

新着の文献から 文庫通信360号

「職業奉仕とロータリーの魅力」	大迫 三郎	2016	30p	D.2730
「ロータリーの根幹は「ロータリーの目的」が規定する職業奉仕である」		2017	90p	D.2760
「ロータリーって何だろうークラブ奉仕を中心に」		2012	73p	松山R.C
「新会員推薦の手引き」		2013	9・23p	大阪R.C.
「ロータリーのしおり」		2014	22p	明石西R.C.
「シェルドンなきロータリー」(シェルドンの森を巡る旅)	田中 毅	2017	6p	源流の会
「ロータリーの正義(Ⅲ)」	田淵水作夫	2017	55p	
「ロータリー米山記念奨学会50年のあゆみ」		2017	127p	ロータリー米山記念奨学会
「ロータリー情報ハンドブック(改訂第2版)」		2017	821p	ロータリー情報研究会

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL03-3433-6456・FAX03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

物故会員

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます



物故 平成29年8月13日
享年 85歳

たてのこういち
館野 弘一

【宇都宮RC】

◆生年月日 昭和7年3月17日
◆入会年月日 昭和47年1月7日



物故 平成29年9月4日
享年 57歳

こばやし ひろし
小林 裕

【宇都宮南RC】

◆生年月日 昭和35年4月17日
◆入会年月日 平成20年4月16日

◆ロータリー歴

地区役員 平成6～7年度 分区代理
平成8～10年度 地区幹事
クラブ 昭和61～62年度 副会長
平成4～5年度 会長エレクト
平成5～6年度 会長

◆財団、米山奨学会などの寄付歴

ロータリー財団
Mボール・フェアリスフェロー
3212.82 \$
米山記念奨学会
第4回米山功労者マルチプル
42万円

◆ロータリー歴

2012-2013 クラブ幹事

◆財団、米山奨学会などの寄付歴

ロータリー財団 ボールハリスフェロー
米山記念奨学会 マルチプル功労者(2回目)



表紙写真説明

第6回「宇東写楽」写真展出品作品

『中禅寺湖の秋』

撮影：永井 泰幸(宇都宮東)

中禅寺湖スカイライン終点駐車場より徒歩20分の半月山展望台からの撮影。軽登山とはいえ標高差150mですので、カメラ三脚持ちでは息切れがします。しかし苦しみのは、目の前に絶景が広がります。

お詫びと訂正

月信3号の16頁「物故会員」に誤りがございました。正しくは下記の通りです。

- * 16P 松本欣也氏の入会年月日
正 平成4年9月16日でした。
- * 16P 速見 巖氏のクラブ名
正 日光RCでした。
ここに訂正とお詫び申し上げます。



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142

宇都宮グランドホテル内

TEL.028-651-2550 FAX.028-651-2551

Email m2550@agate.plala.or.jp URL <http://www.rid2550.com/>